



# 快適空間便り

～ 緑 ゆ た か な 街 づ く り ～

令和 5 年 4 月 21 日 ⑨  
編集・発行  
見附市建設課  
公園緑花係

街を歩いていて、道路脇など綺麗に管理された草花を見かけることはありませんか。それらの中には、地域住民の方々や市民団体、企業がボランティアで緑化活動に取り組まれている場所が多くあります。

見附市では市民とともに、美しい景観や歩きたくなる空間づくりを目指して「快適空間づくり事業」を推進しています。令和 5 年度は、85 団体 749 名がボランティア活動をしています。その中から、今回はご夫婦で活動をされている団体をご紹介します。

## 小さな花のみち (双葉町サイクリングロード脇)

双葉町のサイクリングロードを歩いていくと、綺麗に手入れがされ、可愛らしい花々が咲く素敵な庭のあるお宅が見えてきます。こちらが、今回ご紹介する場所。土田正人さんご夫妻が、自宅の庭の手入れと一緒に、サイクリングロード沿いのスペースにも花を植え、管理をしてくださっています。道沿いに咲く花々が、行き交う人の心を癒し、ほっとさせてくれる、そんな『小さな花のみち』という名前がぴったりな場所です。

【活動場所】



以前から花や緑が好きだったという土田さん。自宅脇の土地が雑草で荒れているのは景観が良くないと考え、平成 29 年より快適空間づくり事業に参加し、活動を続けています。

この場所には鉄道が通っていたため、土壌が植栽には適しておらず、活動当初は花を植えても育たずに枯れてしまうこともよくあったそうです。しかし、石を取り除き、土づくりから根気よく手入れを続けた結果、今ではパンジー、リュウキンカ、ヒメイワダレソウ、ケイトウなど、様々な花が美しく咲くようになりました。

「サイクリングロードを通る人に、『きれいですね。』と声を掛けられると嬉しい。やっぱり花が咲いていると明るい気持ちになれているよね。」と笑顔で話す土田さん。ご近所の方も散歩の途中に立ち寄られ、なごやかな地域の交流の場となりました。

←白を再利用したプランター

↓木のつるで編んだ手作りのカゴ



↑ひとつひとつ、丁寧に花苗の植え付け作業。草花の手入れをしながらこの道を登下校する小学生の見守りもしてくださっています。

# お近くの街路樹をきれいなお花で飾りませんか？

見附市では、美しい景観や、歩きたくなる空間づくりを目指して「快適空間づくり事業」を推進しています。

市・県道沿いの、街路樹を植えてある花壇＝街路樹（がいます）を緑化していただけるボランティアを募集しています。個人、団体、企業での取り組みが可能で、1 樹からお申込みいただけます。



① 対象 土地	市・県道沿いにある街路樹（1 樹から申し込み可能） ※活動対象樹が確認させていただきます。
② 対象 者	個人（地先住民、家族での申込みも可）、市民活動団体、企業、学校など。
③ 活 動 内 容	街路樹の緑化・美化（除草、花苗の植栽、水やりなど）
④ 市 の 助 成	① 1 樹ごとに花苗、資材をセットにして提供するので、気軽に取り組めます ② 植栽前の土壌改良等（コグマザサの撤去など…活動初年度のみ） ③ みつけイングリッシュガーデンからの花苗提供（春・秋に無償提供） ④ 活動時のボランティア保険の加入

## お花を大切にしましょう！ 犬の散歩時、フンや尿は必ず 後始末をお願いします。



市内の公園・緑地、街路樹等の草花は、どれも大切に植えられ、育てられているものです。花を切る、苗を抜くといった心無い行為やゴミのポイ捨ては絶対にしないでください。

また、散歩中の犬のフン・尿の後始末は、飼い主の責任であり、最低限のマナーです。

みんなが気持ちよく過ごせるよう、ご協力をお願いします。

【申込み・お問合せ】  
見附市建設課 公園緑花係  
TEL：0258-62-1700（内線 249）



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

見附市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています